



あったかす

〒071-1211 鷹栖町北1条1丁目4番1号 TEL: 0166-87-2219 FAX: 0166-87-2170

鷹栖町立鷹栖小学校 令和6(2024)年3月23日 第12号

◆ポインセチア。

校長室用に、鉢植えのポインセチアを購入したのは、2022年の秋のことです。

茎の上部の葉っぱが赤くて、下部のそれが緑色の、冬が近づくとお花屋さんの店先に並ぶあの植物です。クリスマスフラワーとも呼ばれていて、もう何十年もサンタさんとはご縁がない北山も、クリスマス気分を味わいました。

やがて、赤い葉は落ち、その後伸びてきた葉はすべて緑色。それでも、次のクリスマスも赤い葉っぱを眺めて楽しみたいと思い、水やりだけは続けました。(ハイポネックスを数滴加えた水です。)

背丈が伸び、青々(←緑色)とした葉っぱが増えてきました。子どもの成長を楽しみ親の気分。

2023年の秋。

お水をやるときには、繰り返し話しかけます。

昔、高校生の息子に対してガミガミ言っていたことを深く反省し、優しく話しかけます。

「キミは、いつ赤くなるんだい？」

私は、野山の広葉樹の葉が秋になれば赤くなるのと同じように、ポインセチアの葉っぱも自動的に赤くなるものだと思い込んでいました。

「キミは、クリスマスフラワーなんだよ。」

「そろそろ、赤くなったほうがいいと思うな。」

と、声をかけ続けましたが、待てど暮らせど葉の色に変化はありません。

これはおかしい。調べてみました。ポインセチアの葉は、季節の移ろいに合わせて勝手に変色するのではなく、[短日処理]を施すことではじめて赤くなるのだそうです。

[短日処理]とは…。

ポインセチアを赤く色付かせるには、1日のうちに日の当たる時間を13時間以下にする必要があるのだそうです。8月の下旬頃から、夕方5時には段ボールの箱などをかぶせて暗くし、朝8時頃から日に当てるようにします。この短日処理を行うことによって、クリスマスまでに色付かせることができます。なるほど、そうだったのか…。

無知な自分を恥じましたが、もうどうしようも

ありません。2023年のクリスマスは、全身緑色のポインセチアと過ごすことにしました。

「キミなら、そのうち赤くなるよね。」

と、優しさいっぱいの声かけは続きます。

年が明けて、2024年の2月。

相変わらず週1回の水だけで生き延びているポインセチアが、なぜかこのタイミングで赤い葉を生やすようになってきたのです。

「もしかして、キミ。やる気が湧いてきた？」

北海道の冬は、箱をかぶせなくとも日照時間は短いですから、それに反応して赤くなったのかもしれない。しかし、ポインセチアをわが子のように愛で育てる私は、

[わが子は、自らの意思で葉を赤くした。]

と、主体性が育ったものと信じています。(笑)

◆スイッチ。

世の中の多くのことには、締め切りや期限が設定されています。学校の宿題も、ポインセチアも同じです。それに取り組む意欲が湧くまで待っていたら、間に合わない場合もありますね。けれども、[イヤイヤ][仕方なく][強制的な]取組は、成長や向上につながらないこともあります。

本人が自分で、主体性をもって、

[やる気スイッチ]

(自分自身の内側から湧いてくる意欲)

をほちっと押して、いろいろなことに自分で取り組んでいくことがいちばんなのです。

さて、本校の卒業生。

[将来就きたい職業]について、19人全員が夢をもっていました。なんと素晴らしいことか。

これから歩いていく長い長い人生に、職業に限らず、夢があるって素敵なことです。

[将来、〇〇になる。]

だから[中学校では、〇〇をがんばる。]

そして[高校に進んだら、〇〇に挑戦する。]

夢を叶えるための目標が定まり、目標達成に向けて、自分でスイッチを押すことができるのです。

これからも応援しています。卒業おめでとう。

(校長:北山 雅章)

続けよう！「なわとび」

11月から始まった「なわとび検定」の取組が2月で終了しました。子供たちは、検定カードを使いながら授業中や休み時間などに縄跳びに取り組み、できる技や跳べる回数を増やすことができました。あきらめることなく意欲的に取り組む姿が素晴らしかったです。3月1日（金）に行った朝会では、1級に合格した児童を表彰しました。一人一人に成果があり、子供たちも喜びや達成感を感じることができたと思います。縄跳びは様々な場所において短時間で取り組める良さがあります。検定の取組は終了しましたが、学校で、また家庭でも是非続けてほしいです。



6年生を送る会

3月1日（金）、ここ数年コロナウイルス感染拡大防止のため、オンラインで行っていた「6年生を送る会」を久しぶりに会合して行いました。全体を取り仕切るのは5年生。準備や司会などの運営をがんばりました。さすがは次期最上級生です。各学年は、学校生活や思い出、卒業にちなんだ



クイズや合唱、ダンス、早口言葉対決等々、それぞれ工夫を凝らした発表を行いました。やはり集まると、一人一人の表情もよくわかり、より気持ちが伝わる会となりました。気持ちと気持ちがあつた一体感が素晴らしかったです。

読み聞かせスペシャル(6年)

3月5日（火）、たかすぶっくクラブの皆様による「読み聞かせスペシャル」がありました。対象は6年生。今後の生き方を考えさせる内容で、卒業を間近に控えた子供たちに意義あるものとなりました。また、今年度の読み聞かせは、3月12日の回で終了となりました。ぶっくクラブの皆様、1年間素敵な読み聞かせをありがとうございました。



進学に向かって 体験授業

3月11日（月）、小中連携事業の一環で、6年生

が中学校の授業を体験しました。教科は数学。算数との違いや数学の面白さをわかりやすく、そして楽しく教えていただき、子供たちは進学や学習への意欲を高めていました。



第126回卒業証書授与式

3月19日（火）、鷹栖町教育委員会教育長 鷲下正彦様、PTA会長 大内義崇様、をはじめたくさんのご来賓を迎え、「第126回卒業証書授与式」を挙行了しました。19名の卒業生は、将来の夢や中学校での抱負、家族への感謝の言葉等を述べた後、校長先生から卒業証書を受け取りました（受け取った証書は保護者へ手渡しました）。会場には、4・5年生が臨席し、在校生を代表し、呼びかけ形式でお別れの言葉を述べました。また、スクールバンドが入退場のBGMを奏で、式に花を添えました。他の在校生はオンラインで教室から参加しました。卒業生、在校生とも大変立派な態度で、卒業生はこれまでの学び、成長が感じられました。在校生は卒業生への感謝や励ましの気持ちが感じられました。卒業生は、これまでの成長に自信をもち、中学校でも力一杯がんばってほしいです。「卒業おめでとう！」



4月の行事予定

- 5日（金）着任式・始業式・入学式（午前授業・給食無し）
- 8日（月）1年生下校指導（～10日） 職員会議
- 9日（火）学力検査（2～6年） 1年生給食開始
- 12日（金）全校参観日
- 15日（月）自宅確認訪問①
- 16日（火）町教研・上教研（午前授業）
身体測定（4・5・6年）
- 17日（水）自宅確認訪問② 身体測定（1・2・3年）
- 18日（木）知能検査（2・5年） 児童会
全国学力・学習状況調査（6年）
- 19日（金）自宅確認訪問③ 朝会（児童会認証式）
- 22日（月）研修日
- 23日（火）1年生を迎える会 尿検査①
- 25日（木）児童会 交通安全教室
- 29日（月）昭和の日
- 30日（火）歯科健診（1～6年）

